

# 事務所通信 リソース

9月号 VOL. 123



安心が私たちの商品です

税理士法人 中央総合会計

■ 旭川事務所 〒070-0037

旭川市7条通13丁目 59 番地 4

TEL: 0166-25-4131

FAX: 0166-25-4132

E-mail: [cyuou@csk-i.com](mailto:cyuou@csk-i.com)

URL: <http://csk-i.com>

■ 相続税相談センター

税理士法人 中央総合会計内相談室

TEL: 0166-25-4139

※このリソースは以前のものも含め当事務所のホームページに掲載されています

■ 北見事務所 〒090-0023

北見市北 3 条東 2 丁目 14 番地

TEL: 0157-24-8866

FAX: 0157-24-6108

E-mail: [cyuou-kitaimi@mocha.ocn.ne.jp](mailto:cyuou-kitaimi@mocha.ocn.ne.jp)



月や年の末日を「尽日(じんじつ)」といい、季語では「尽」で表します。「九月尽」とは陰暦9月の末日のことで、今の暦でいえば11月初旬。つまり秋が終わる日のことです。季語の「尽」には本来、去りゆく季節を名残惜しむ気持ちが込められています。秋は思いのほか短いもの。コロナ禍でありますが今年の秋を存分にお楽しみください。

## 【二世帯住宅についての相談】

「父から実家を二世帯住宅にして一緒に住もうと提案されました。そのためのリフォームをしようかと検討しています。両親は無職なので資金は息子である私が全て出す予定ですが、土地と建物は父の名義です。この場合、何か問題はあるでしょうか」という相談がありました。

異なる所有者に属する2個以上の物が、結合することを「付合」といいます。今回のように不動産(建物)に不動産(増改築部分)が付合した場合は、原則として不動産の所有者がその不動産の所有者となります。つまり息子から父親へ増改築部分の所有権が移転する(贈与)ため、息子が「その分のお金を私に払ってください」という権利を行使しないと父親に対して贈与税が発生する可能性があります。そこしないためには「親子で増改築資金の貸し借り契約書を作成し、利息なども含めて適正に精算する方法」「増改築分の資金と建物の持分の価値が等しくなるように、息子にその持分の移転登記を行う方法」「付合が生じないように、例えば1階と2階を区分所有登記で別々にしてしまう方法」などがあります。ただし、これらの対策を講じた場合でも、その方法によっては「父親に譲渡所得の課税」などの問題が生じる可能性などもあります。

意外と見過ごされがちですが、二世帯住宅に限りませんが身近な問題ですので該当する方はご相談ください。



## 【「大人化」したロングセラー商品が好評！】

昔からある定番商品を「大人化」した品が続々と登場し好評を得ています。大人向けの森永ラムネは、一粒の大きさが従来の1.5倍と大きく、満足度の高い食べ応えです。大人向けのファンタプレミアグレープは、果汁と果実を大幅に増量すると濃厚でリッチな味わいが人気です。昔懐かしいあの味の、少し贅沢にバージョンアップした美味しさが、往年のファン層の心を捉えています。ターゲットを絞り、ロングセラー商品に新たな魅力を乗せて売り上げに貢献しています。



## 今月の教えてキーワード【ジョブ型雇用】

欧米で広く浸透している仕事内容や範囲などのジョブ(職務)を明確にして雇用する形態のことです。

日本では、会社に最適な人材を育成する「メンバーシップ雇用」が一般的でありましたが、年功序列・終身雇用の崩壊に伴い、成果主義と親和性が高いジョブ型を導入する企業が増加しています。

働き方改革の推進による多様な働き方への対応やテレワークでの業務の可視化と効率化が進む中、日本型雇用システムの転換期が訪れているといえます。

## 【仏様の指押し】

一人の男が荷物をいっぱい積んだ車を引いて大変なぬかるみを通りかかった。車輪が泥の中に嵌ってしまい懸命に引くけれど一向に動かない。何度も何度も引くがいつまでたっても車は抜けない。その時その様子を見ていた仏様が指でその車の後ろを押すとその瞬間ずっとぬかるみから抜けて男は車を引いて行ったという。

「こういうのが本当の指導者なんだ。男は仏様の指の力を借りたことを知らない。自分が努力して抜け出した事に自信と喜びに溢れて車を引いて行った。上司が部下に感謝され認められるのは良い事だがそれだと二流だな」という話を聞いた。部下に手を貸したり口出し過ぎずに本人が気づかないように成長させ自信を持たせることが上司の役割だという。しかし指導者だって周りから認められたいし部下から感謝されたい気持ちは残ります。一流になるのはなかなか難しいですね。

さて、この話は努力の大切さ、感謝する気持ちの大切さを教えています。仕事の成果があがるとか、成功するとか、あるいは自分にそれを成し遂げる能力があるのかなんて誰にも判りません。唯一たしかな事は自分自身ができる限りの努力をするしかないという事です。「人事を尽くして天命を待つ」です。よく他人の成功を「あいつは棚からぼた餅だな」という事があります。たいした努力もせず良い事が起きる例えですが、それだってぼた餅が落ちるであろう棚の下で口を開けて待っていなければぼた餅を得る事は出来ません。出来る限りの努力をしているのです。逆に大変な努力をして高い成果や成功を得た時に自分の力だけで成し遂げたのだと思ってもいけません。



今述べたように、そもそも努力無くしては出来る事などどこにも無いのですから。努力し続け、道が開けた時に仏様の指が押ししてくれたのだと感謝することが大切です。

あなたの周りにも沢山の仏様がいます。中にはあなたが全く気付かない仏様もいるかもしれません。何事にも努力、何事にも感謝です。自分自身への戒めですが…。

税理士法人 中央総合会計 井内 敏樹

マネして出来な事や、  
それは才能がない証拠

## 今を生きる！ 先人の言葉

日本の「マネティアン」である志村けんという言葉。  
裏を返せば、マネができればいい。もっといえば、本家より上手にできればその道のプロになれるということだ。

## 【銀の匙 Silver Spoon】

受験戦争や親から逃れて全寮制農業高校に進学した主人公が、厳しい現実にあいつながら仲間を得て成長していく物語。

汗と涙と土にまみれる主人公の奮闘をコミカルに表現しているの、クスッと笑いながら心が温くなる一冊です。

